

# 来週の「売り物記事」はこれ



2020年2月14日号 毎日新聞東京本社 編集編成局・販促宣伝部

## ホテル不足は本当？

夕刊特集ワイド 17日（月）

「ホテルがとれない！」という不満が少し前、あちこちで上がり、ホテル不足は深刻な社会問題になっています。しかし最近、こうした声を聞かなくなったばかりか、「ホテルは供給過剰だ」との見方まで出ています。新型コロナウイルスの影響で観光客が減少すれば、さらに「過剰」となるのでしょうか。そもそもホテル不足は完全に解消されたのでしょうか。ホテル評論家やエコノミストに深層を取材します。



## 子どもの貧困対策に学習塾も参入

くらしナビ面 18日（火）

貧困家庭の子どもたちに無料で勉強を教え、学校以外の「居場所」を提供する自治体の「学習支援事業」。多くはNPO法人や社会福祉協議会が請け負っていますが、学習塾など民間教育事業者の参入も目立ってきています。入札による価格競争で事業者が交代し、トラブルになった事例もありました。子どもにとって最適な事業者を選ぶため、取り組みを多面的に評価する指標作りも、研究者の間で進んでいます。

## 帰還困難区域の野生生物

環境面 19日（水）



東日本大震災に伴う東京電力福島第1原発事故から3月で9年。原発周辺で放射線量が依然として高く、住民の立ち入りが制限される「帰還困難区域」では、イノシシなどの野生動物が住み着いて人家や畑などを荒らしており、住民帰還の妨げとなっています。環境省によるイノシシ捕獲作戦の現状を探ります。

## 論点 日本にカジノは必要か

オピニオン面 19日（水）

日本のカジノへの参入を目指す中国企業から多額の現金などを受け取ったとして、衆議院議員の秋元司被告が収賄罪で起訴されました。事件を機に、カジノ解禁の是非が改めて問われています。政府は事業を推進する姿勢を変えていませんが、カジノが今の日本に必要な理由はどこにあるのでしょうか。誘致を目指す自治体のトップや反対運動の当事者に伺います。

## 論点 災害を免れる家選び

オピニオン面 21日(金)

地球温暖化の影響もあり、日本は、経験したことがないような集中豪雨や強大な台風に襲われたり、土砂災害や風水害が毎年のように発生するようになっていたりしています。巨大な地震と津波が起きる可能性を示す指摘もあります。自然災害による被害を少しでも減らすにはどうしたらよいのでしょうか。「住む場所」の選び方について考えてみます。



## 通勤にはどんな靴を

くらしナビ面 22日(土)



ビジネスマンの皆さん、通勤にどんな靴、履いていますか。健康増進のため、歩きやすい服装での通勤を推奨するスポーツ庁の「ファン・プラス・ウォーク・プロジェクト」が始動してまもなく2年。ビジネスシューズの選択肢は、革製のウォーキングシューズやスニーカー、機能性に優れたランニングシューズなどにも広がってきています。22日の「スニーカーの日」に合わせ、通勤靴事情をお届けします。

## 千葉県野田市女兒虐待死 初公判

社会面など 22日(土)

千葉県野田市の小学4年の女兒(当時10歳)が昨年1月に親から虐待され死亡した事件で、傷害致死罪などに問われた父親(42)に対する裁判員裁判が21日、千葉地裁で始まります。事件では学校の調査に父親からの暴力を訴えていた女兒を守ることができず、多くの課題が浮き彫りになりました。法廷の様子と弁護側、検察側それぞれの主張などを伝えます。

## 天皇陛下が60歳の誕生日、即位後初

特集面など 23日(日)

天皇陛下は23日、60歳の誕生日を迎えられます。2019年5月の即位後初めての天皇誕生日となり、皇居や赤坂御所で多くの祝賀行事が予定されています。同日午前には皇居・宮殿で行われる一般参賀では、天皇、皇后両陛下のほか秋篠宮ご夫妻と長女眞子さま、次女佳子さまが計3回、集まった人々の祝意に応えます。令和の象徴天皇として歩み始めた陛下の思いを伝えます。



※ 都合によっては掲載日や内容を変更することがあります。